

尾張旭市教育委員会（1月）定例会次第

日時 令和8年1月21日（水）
午後2時
場所 市役所3階 講堂（2）

- 1 開会のあいさつ
- 2 前回会議録の承認について
- 3 報告
別紙のとおり
- 4 付議事件
 - (1) 協議第1号 今後の中学校休日部活動の考え方の見直しについて
 - (2) 第1号議案 学校長等の任命に関する内申について
 - (3) 第2号議案 尾張旭市文化財保護審議会委員の委嘱について
- 5 その他
- 6 閉会のあいさつ

次回定例会

日時 令和8年2月25日（水）午後2時
場所 市役所3階 講堂（1）

I 愛日地方教育事務協議会（令和8年1月9日（金） 於：豊明市役所）

1 開会のことば

2 あいさつ

3 協議事項

- (1) 議事録署名人の選任
- (2) 令和8年度愛日地方教育事務協議会関係行事予定（案）について
- (3) 令和8年度主事会・事務協議会・管内校長会議開催予定（案）について
- (4) 令和8年度愛日地方教育事務協議会歳入歳出予算（案）について
- (5) 学校訪問の訪問指導員、教科指導員について
- (6) その他
令和8年度儀式等日程について等

4 報告・連絡依頼事項

- (1) 第3回学校教育推進委員会について
- (2) その他

5 その他

- (1) 教育事務所からの連絡依頼事項
- (2) その他

6 閉会のことば

尾張旭市教育委員会

(令和7年12月)

定例会会議録

尾張旭市教育委員会

尾張旭市教育委員会（12月）定例会会議録

- 1 日 時 令和7年12月24日（水） 午後2時00分
- 2 場 所 市役所3階 講堂（1）
- 3 出席者 教育長 三浦 明
委員 鈴木 厚子
委員 戸原 弘二
委員 近藤 三博
委員 市野 正枝
- 4 出席職員 教育部長 山下 昭彦
管理指導主事 伊藤 和由
教育部次長兼教育政策課長 大内 裕之
学校教育課長 森 朋宣
指導主事 中山 博喜
学校給食センター所長 三浦 明美
生涯学習課長 周防 康尚
生涯学習課主幹 鈴木 直子
図書館長 二村 正篤
- 5 従事職員 教育政策係長 高橋 浩代
- 6 傍聴者 2名
- 7 会議に付した事件
なし

	開 会 午後2時00分
教 育 長	<p>本日の出席委員は5名です。定足数に達しておりますので、ただいまから、12月定例教育委員会を開催いたします。</p> <p>12月定例教育委員会の会議録の署名は、鈴木委員を指名しますので、よろしく申し上げます。</p> <p>12月、師走に入り、今年もあと1週間ほどとなり、残り少なくなってきました。未だにインフルエンザの流行も収まることなく、全国的にも広がっております。市内の小中学校は、昨日が終業式で、今日からは冬休みに入りました。先週まで、連日のように学校から、インフルエンザによる欠席の報告があり、学級閉鎖等を行わなければならない状況が続いておりました。年明けは、どのような状況になっているかわかりませんが、学校はもちろん、その他の施設でも、感染が拡大しないように基本的な対策など呼びかけていただくようお願いします。また、委員の皆様も体調管理について、より一層、ご留意くださいますようお願いいたします。</p> <p>さて、先日、城山小学校に行き、朝の登校の安全指導から帰りの下校指導まで1日の城山小学校を体験してきました。その中から、少し、お話をしたいと思います。2年生の生活科の授業では、そのクラスの子どもたちが、畑で育てた大根を収穫し、翌日は、大根を切って、おでんにして食べるまでの授業を体験してきました。まず、子どもたちといっしょに畑に行き、子どもたちが育てた大根を抜きました。小学2年生でもあり、初めての経験の児童も多く、畑で大根を抜く時に、折ってしまう子どももあり、抜き方をアドバイスしました。「まず、葉っぱではなく、根元を持ち、上に引き抜く、でもね、引き抜く時は、反時計回りに回しながら引き抜くんだよ。」と、私が母から教わった方法を教え、少しは折れずに抜くことに貢献できたと思います。その後、大根を水で、きれいに洗い、葉を取りました。翌日は、子どもたちが、先生の指導</p>

	により、包丁で大根を切り、だし汁で、茹でて、みんなで、美味しく食べました。子どもたち自身で育て、収穫し、自分たちで、包丁や火を使って、おでんを作り、食べるまでの体験授業で、ほとんどの子どもたちにとっては、全てが、初めてのことでした。子どもたちの感想では、「初めて大根を切ることができたから嬉しかったです。最初は固いと思ったけど、簡単に切ることができました。みんなで作った料理は、やっぱり美味しかったです。また、みんなで作りたいです。」などの意見がありました。委員の皆様、どう思われたでしょうか。今日、ICT、SNS、タブレットも必要ですが、子どもたちにとっては、やっぱり、体験です。「体験は宝です。」 子どもたちに、このような体験ができる「学校」、「学校教育」の力は、すばらしいと、あらためて感じました。私にとっても、すばらしい体験でした。
	さて、市では、12月1日（月曜日）に、市文化会館において「市政功労者表彰式」が行われました。教育委員会関係では、別紙のとおり本市の発展に多大なる貢献をいただいた方々が、表彰されましたので、お知らせさせていただきます。
	また、年明けの1月11日（日曜日）に「二十歳の集い」が開催されます。今回から、文化会館1箇所で開催します。委員の皆様には、年明けのお忙しいところ、ご出席いただくよう、よろしく願いいたします。
教 育 長	それでは、続いて私からの報告をさせていただきます。
	本日の報告は1件でございます。教育長の現場訪問とあります資料をご覧ください。
	【パワーポイントに基づき説明】
	・人権週間における啓発行事
教 育 長	それでは次第の2「前回会議録の承認について」に入ります。各委員は、11月定例会会議録について、訂正等がありましたらお願いします。
	(無しの声)
	無いようですので、11月定例会会議録は原案どおり承認します。会

	議録承認の署名を行う委員は鈴木委員を指名しておりますので、後ほど お願いします。
	次に、次第の3「報告」に入ります。事務局から報告をお願いします。
教 育 部 長	(資料に基づき説明)
	・12月議会について
教 育 長	ただいまの報告に対しまして、ご意見・ご質問はございませんか。
鈴 木 委 員	教育支援ルーム「つくしんぼ」に通っている子どもたちは、お弁当を 持参されているのでしょうか。
指 導 主 事	必要に応じてお弁当を持参してもらっています。
鈴 木 委 員	予約をすれば、給食を食べれるようなシステムがあっても良いと思 います。給食を食べることで、少しステップアップできるのではないかと 思います。
教 育 長	他にご意見・ご質問はございませんか。
	(無しの声)
	無いようですので、次の報告をお願いします。
管 理 指 導 主 事	(資料に基づき説明)
	・12月校長会議等について
教 育 長	ただいまの報告に対しまして、ご意見・ご質問はございませんか。
	(無しの声)
	無いようですので、次の報告をお願いします。
教 育 部 次 長 兼 教 育 政 策 課 長	(資料に基づき説明)
	・後援・推薦行事について
	・情報公開請求について
教 育 長	ただいまの報告に対しまして、ご意見・ご質問はございませんか。
	(無しの声)
	無いようですので、次の報告をお願いします。
学 校 給 食 セ ン タ ー 所 長	(資料に基づき説明)
	・学校給食センターを活用した社会と繋がるきっかけづくり事業の試

	行について
教 育 長	ただいまの報告に対しまして、ご意見・ご質問はございませんか。
近 藤 委 員	定員は10組程度と記載されておりますが、何人くらい参加されるのでしょうか。
学校給食センター所長	初の試みですので、何とも言えませんが、10組程度集まってほしいと思っております。それ以上になると嬉しいです。
鈴 木 委 員	食物アレルギー対応を実施しないということですが、アレルギーに対応したあさびースマイル給食を実施されているので、そちらも併せて、2回に1回は、アレルギーを気にせず食べれるように実施しても良いかと思えます。
学校給食センター所長	参考にさせていただきます。
教 育 長	教育支援センターに通えている児童生徒は、まだ社会とのつながりもありますが、どこにも通えていない児童生徒たちが、こういうことをきっかけに外に出て、何らかつながってほしいという学校給食センターの発案があったものですから、ぜひやろうと、私も積極的にすすめて行きたいと考えております。皆様、ご協力お願いいたします。
	それでは、次の報告をお願いします。
生涯学習課主幹	(資料に基づき説明)
	・令和7年度尾張旭市小中学校 PTA 連絡協議会教育懇談会の開催結果について
教 育 長	ただいまの報告に対しまして、ご意見・ご質問はございませんか。
市 野 委 員	2点あります。1点目が、アンケートの回答方法について、WEBか紙どちらでしょうか。2点目は、「子どもたちの朝食の状況」についての設問で、選択肢の中に理由がないと一定数が回答しておりますが、このなかに理由がないを選択されている方が多かったように思いますが、自由記述にはなっていなかったのでしょうか。
生涯学習課主幹	まず1点目の回答方法につきましては、WEBでの回答です。保護者配信システムを利用し、アンケートを実施し、回答いただいております。

	<p>2点目の自由記述になっていたかについてですが、自由記述にはなっておりませんが、具体的にはその記述がなかったということで、その他について、今後このようなアンケートを実施するときは、自由記述でも理由を書いていただけるようにしていきたいと思っております。御意見ありがとうございました。</p>
市 野 委 員	<p>ダイエットをしている児童生徒が約20%いて、どんなダイエットをしているかについては、運動をするですとか、甘いものをひかえるということでしたら良いのですが、量を減らしたり、食事を摂らないことを選択している児童生徒もいるようですので、学校でも食育については色々取組はされているとは思いますが、そこに触れられていなかったの で、どのようにお考えでしょうか。</p>
生 涯 学 習 課 主 幹	<p>まずダイエットをしている児童生徒が約20%ということについてですが、やはり、思春期になりますと、体形を気にして、普通の体形であっても、インターネットなどから情報を得て、モデルのような体形になりたいなどで、必要のないダイエットをしてしまっていることが、家庭でも問題となっているとの御意見がございました。ですので、過度なダイエットということが問題視されて、今回のこのような設問になって おります。続きまして、学校で食育については指導しているということ でしたが、現場のことについては、担当よりお答えします。</p>
指 導 主 事	<p>ダイエットにつきましては、指導をしていないですが、給食の残菜が 問題となっており、給食の栄養面や、食べることについての重要性につ いては話をしております。</p>
近 藤 委 員	<p>現在の児童生徒の病的や病的でないなどの肥満や栄養の状況等につ いて教えてください。</p>
教 育 長	<p>健康診断の結果を基に、肥満等の把握は学校でされていますか。</p>
管 理 指 導 主 事	<p>数値は手持ちにはないのですが、肥満率は出しています。また、学校で は、肥満と食べる食べないに関連しての調査はしたことがありません。</p>
近 藤 委 員	<p>家庭や個人の事情もありますので、単純にこれだけではダイエットに</p>

	ついで言えないかと思ひます。
教 育 長	この懇談会については、今まで、行政や学校に対しての要望が多いという感じでしたが、今回はテーマが食ということで、皆さん自分事としてとらえていただいて、皆さんがそれぞれの立場で話されており、大変有意義な時間が持てたと感じました。
教 育 長	他にご意見・ご質問はございませんか。
	(無しの声)
	無いようですので、次の報告をお願いします。
生涯学習課長	(資料に基づき説明)
	・令和7年度尾張旭市民文化祭実施結果について
教 育 長	ただいまの報告に対しまして、ご意見・ご質問はございませんか。
	(無しの声)
	無いようですので、次の報告をお願いします。
生涯学習課長	(資料に基づき説明)
	・令和7年度市民祭警固実施結果について
近 藤 委 員	鉄砲の数が特に減っているのは、使用する人が高齢化により減ったことによるものですか。
生涯学習課長	鉄砲の数も使用する人も高齢化で減っています。
鈴 木 委 員	女性の参加が113人と報告をいただきましたが、平成22年と27年は女性の参加は無かったということでしょうか。
生涯学習課長	実際に過去の映像を見ると、女性の参加や小さい女の子が棒の手をやっていた記録は確認できますが、女性の参加を進めていこうという強い思いもありまして、今回、数をしっかり把握いたしました。
鈴 木 委 員	女性の参加が増えたにもかかわらず、総数としては減っているのだから、女性も入れて広げていかないとますます減ってってしまう。取組としては、今年は女性を入れてぎりぎり間に合ったかなという印象を受けますので、今後もっと女性を含めて参加者を増やしていただければいいかなと思ひます。

戸原委員	今後も女性の数を調査されるのでしょうか。むしろ、調査をする必要はあるのでしょうか。
生涯学習課長	女性参加が必要だという認識の中で、今後も女性の参加者数を各組織に確認していきたいと考えています。
戸原委員	参加できなかった女性が参加できるようになったことは、今の時代のニーズに合っていてとても良いことですが、これ以降は、男性だから女性だからと数を追いかける必要はないのではないかと思います。数が少なからうが多からうが、この地域で伝統を守って行きたい人たちの皆さんの総意ということで良いのではないかと思います。
市野委員	鉄砲などの危険なものに、人がいないから、女性の手を借りてというのはどうなのかなという気持ちがあります。
教育長	今回、参加人数が減っている原因の一つに、新居地区からの馬が2頭から1頭となったことにより、馬付きの参加者が減っていることもあります。担い手が少なくなる中、各地区で苦勞されながら保存してくださっているので、各地区で保存活動ができるよう市としても、後世につなげていけるよう支援していきたいと思います。それには啓発が大事ですので、今後とも御協力をお願いいたします。
教育長	他にご意見・ご質問はございませんか。
	(無しの声)
	無いようですので、次の報告をお願いします。
生涯学習課長	(資料に基づき説明)
	・尾張旭市どうだん亭管理運営に関するサウンディング型市場調査結果について
教育長	サウンディングという形で、教育委員会としても今回初めての取り組みになります。どうだん亭という施設を民間の方にどのようなかたちで活用していったら良いかの意見提案をいただき、その実現可能性を調査していくもので、今回業者の方から提案をいただいたところです。こちらについて、何かご意見・ご質問はございませんか。

近 藤 委 員	最終的には、市議会で決定するのでしょうか。教育委員会で決定するのでしょうか。
生涯学習課長	まだ、最終的な段階ではなく、まず、どのような事業ができるかという提案を民間業者から提案をいただきました。今後、どのように進めていくか管理方法などを含め、市民に負担がなく持続可能なものにしていくようを探していくのが次の段階です。
教 育 長	再度、今後の進め方について説明してください。
生涯学習課長	あくまでも文化財ですので、まずは何をするのかを決め、文化財保護審議会などそれぞれのところで検討し、決定していくこととなります。
近 藤 委 員	市長はどうしていきたいというお考えでしょうか。
教 育 部 長	何とかこの施設をもっと有効的に活用ができればというところが、一番のこの根本的なところであり、有効活用するにはどうすれば良いのかを現在模索しているところでございます。
近 藤 委 員	非常に難しい問題なので、誰かがかじ取りをして決めていかないといけないですね。
教 育 長	各事業者から意見を聞いて、今後はどのような検討をしていくのでしょうか。
生涯学習課長	今回、この施設が、民間事業者の参画が可能だということが分かり、それは、大変大きな事だと認識しています。併せて駐車場のキャパシティなどの課題もみえてきました。そのようなことを踏まえ、どうしたらできるか、どのような管理方法が良いのかなどを再度の提案などで、模索していきたいと考えています。
近 藤 委 員	いつまでというタイムリミットはないのでしょうか。
生涯学習課長	一般公開もなくなり、貸館業務として今は利用しておりますが、このままでは利用価値としては大きく伸びてきませんので、早々に次のステップに進んでいきたいと考えております。
戸 原 委 員	ゴールを決めれないのは分かったのですが、サウンディングをして、この次がいつどのタイミングで何が起こるのかを教えてください。

生涯学習課長	担当課の案ですが、3つの管理方法がございました。1つ目は「包括施設管理制度での参入」、2つ目は「市直営を前提としたイベントでの参入」、3つ目は「PFI（企業の管理・運営）の参入」の中で、それぞれのメリットとデメリットを確認して、市として一番良い方法で再度、事業をしていただける方を募集するのか、次に向けて進めていきたいと思っております。
戸原委員	今回サウンディングをして、それにより、ルールというか管理方法を定めた上で、さらに深堀りをしてやっていくということを準備が出来次第やっていくということですね。
教育長	貴重な文化施設ですので、守る立場で、今後どうしていくのかをしっかりと検討していただきたいと思います。
教育長	他にご意見・ご質問はございませんか。
	（無しの声）
	無いようですので、報告については終了いたします。
教育長	次に、次第の5、「その他」に入ります。事務局から説明をお願いいたします。
教育部次長兼教育政策課長	（次回定例会日程について説明）
教育長	それでは、これをもちまして、12月定例教育委員会を閉会いたします。
	閉 会 午後3時13分
	教育長
	委 員

1 月定例教育委員会報告

1 月定例教育委員会の報告事項について

前定例会から本定例会に至るまでの教育委員会の所掌事務について、裏面のとおり報告する。

令和 8 年 1 月 2 1 日提出

尾張旭市教育委員会
教育長 三 浦 明

報告事項一覧

機 関 等	件 名
教 育 部 長	
管 理 指 導 主 事	1 1月校長会議等について
教 育 政 策 課	1 後援・推薦行事について 2 情報公開請求について
学 校 教 育 課	1 令和8年度全国学力・学習状況調査の参加について 2 令和8年度小中学校入学式等儀式の実施日について 3 令和8年度「県民の日学校ホリデー」について 4 令和8年度当初予算の基本的な考え方について（その2）
学 校 給 食 セ ン タ ー	
生 涯 学 習 課	1 令和8年尾張旭市二十歳の集い開催結果について 2 令和7年度第2回尾張旭市社会教育委員会の開催結果について 3 第31回尾張旭市生涯学習フェスティバルについて 4 令和7年度第2回尾張旭市公民館運営審議会の開催結果について
図 書 館	
全 課	

1 1月校長会議等について

1 1月校長会議

(1) 教育長

- リーダーとして、相手の意見や考え方を傾聴する
- 学校（学級）は、チームで守る
- 不適切な指導、ハラスメントの根絶

(2) 教育部長

- 令和7年12月定例会について
- 尾張旭市二十歳の集いについて
- 「7つの習慣」について

(3) 管理指導主事

- 一年のまとめの時期を迎えるにあたって
- 人事関係にかかる確認、依頼
- 不祥事根絶に向けて

2 学校の様子

- 各小中学校では、1月7日（水）に始業式が行われ、落ち着いた雰囲気です。3学期をスタートさせた。
- 書き初めやどんど焼きといった地域の行事が行われた校区では、たくさんの子どもたちが参加した。
- 私立高等学校の一般入試が1月21日（水）～23日（金）の日程で実施される。

1 後援・推薦行事について

令和7年度受付分

No	区分	催物名	会場	実施日	行事概要・趣旨	申請団体名等
62	後援	第2回さくら音楽まつり	さくらホール (尾張旭市南栄町一丁目2番地5)	令和8年3月1日(日)・8日(日) ・22日(日)、4月4日(土)・12日(日)・19日(日)	桜の花の咲く頃に、様々な演奏会で幅広い年齢層の方に生演奏のすばらしさを体感していただくことで、尾張旭市の文化・芸術の発展に寄与することを目的に開催する。	さくらホール 会長 肥後 智美
63	後援	2025年度第38回中部日本個人・重奏コンテスト 高等学校の部 東尾張地区大会	テニスラウンジ新瀬戸駅前	令和8年1月31日(土)、2月1日(日)	各学校の吹奏楽部の日頃の練習の成果を発表する機会を与え、部活動の活性化及び、地域の音楽文化の発展に寄与するため開催する。	愛知県高等学校吹奏楽連盟東尾張支部 支部長 小島 清美
64	後援	はじめての音楽会	尾張旭市渋川福祉センター和室	令和8年2月28日(土)	幼少期にプロによる生の音楽に触れることで、心が育み、教育力の向上が図られることを目的に開催する。	尾張旭家族でクラシック実行委員会(KAZOCLA・ASAHI) 代表 岡 里歌子
65	後援	清流王国郡上・春休み子どもキャンプ	岐阜県郡上市内	令和8年3月25日(水)から4月7日(火)まで 2泊3日 計4回	大自然の中で他学年とキャンプを行うことで、他の意見を尊重し、変化する自然環境下において、自然の中で暮らす知識や技能の習得をするとともに、これからの社会において必要となる「生きる力」を身に付けることを目的にキャンプを実施する。	特定非営利活動法人 NATURE CORE 代表理事 永吉 剛

許可件数4件(後援4件)

2 情報公開請求について

請求年月日	令和7年12月17日
請求区分	公文書公開請求書
請求内容	令和7年11月分の「在校時間状況記録一覧表」（市内12校分）
決定年月日	令和8年1月5日
開示区分	一部公開
開示文書名	令和7年11月分の「在校時間状況記録一覧表」（市内12校分）
担当部署	学校教育課
備考	1 非公開とした部分 在校時間状況記録一覧の対応等に関する部分 2 非公開理由 尾張旭市情報公開条例第7条第1号に該当 個人に関する情報であり、公にすることにより、プライバシーを中心とする個人の権利利益を害するおそれがあるため。

1 令和8年度全国学力・学習状況調査の参加について

1 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査の対象

原則として小学校6年生の全児童及び中学校3年生の全生徒を対象とする。

3 調査事項

(1) 教科に関する調査

小学校は、国語・算数。中学校は、国語・数学・英語

(2) 質問紙調査

調査する学年の児童生徒を対象に、学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する質問紙調査を実施。

4 調査実施日

令和8年4月23日（木）

※ 中学校英語の「聞くこと」「読むこと」「書くこと」「話すこと」調査については、文部科学省の指定した期間内に実施する。

< 「話すこと」調査について >

- ・ G I G Aスクール構想に伴い配付された生徒用 I C T端末を活用した調査
- ・ 文部科学省 C B Tシステム（M E X C B T）を用いたオンライン調査
- ・ 各端末にヘッドセットを接続し、音声録音方式で実施

2 令和8年度小中学校入学式等儀式の実施日について

儀 式	小 学 校	中 学 校
入 学 式	4月 8日(水)	4月 9日(木)
1学期 始業式	4月 9日(木)	4月 9日(木)
1学期 終業式	7月17日(金)	7月17日(金)
2学期 始業式	9月 1日(火)	9月 1日(火)
2学期 終業式	12月23日(水)	12月23日(水)
3学期 始業式	1月 7日(木)	1月 7日(木)
卒業式	3月19日(金)	3月 5日(金)
修了式	3月24日(水)	3月24日(水)

3 令和8年度「県民の日学校ホリデー」について

1 目的

子どもたちが家族などと一緒に、地域の自然、歴史、風土、文化、産業等についての理解と関心を深める体験的な学習活動等に参加することを通じて、愛知への愛着と県民としての誇りを持つことができるよう環境を醸成する。

2 実施期間

令和8年11月24日（火）

※ 「あいちウィーク」は、11月21日（土）～27日（金）

3 学校の休業日に伴う子どもたちの居場所づくり（令和7年度の実績）

(1) 児童クラブを開設し、居場所の確保

(2) 児童向けイベントの開催

- ・ 少年少女発明クラブオープンクラス 中央公民館
- ・ 学校ホリデースポーツフェスタ 総合体育館、南グラウンド、旭中学校

4 令和8年度当初予算の基本的な考え方について（その2）

国の令和7年度補正予算において、重点支援地方交付金が拡充され、エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた生活者や事業者に対し、地域の実情に応じた支援が行われることになりました。

つきましては、令和7年11月教育委員会定例会において、「令和8年度当初予算の基本的な考え方について」を報告をしましたが、以下の項目を追加します。

課等名	予算要求の概要
学校教育課	・重点支援地方交付金の推奨メニューの一つである「物価高騰に伴う子育て世帯支援」として、中学校給食費の保護者負担について、令和7年度に引き続き、令和8年度も一食当たり50円の支援を行うための予算を要求します。

1 令和8年尾張旭市二十歳の集い開催結果について

1 開催日時

令和8年1月11日（日）

第1部式典：午後1時30分から午後2時まで

第2部集い：午後2時15分から午後3時15分まで

2 開催場所

尾張旭市文化会館ホール

3 出席者状況

	A 対象者	B 出席者	C 出席率 (B/A)=C	D 対前年 比出席者 ①-②	E 対前年比 出席率 ③-④
R 8	843人	689人 ①	81.7% ③	+20人	+1.6%
R 7	835人	669人 ②	80.1% ④		

4 開催内容

第1部式典：ふるさと大使（岡野兄弟）オープニング演奏、主催者式辞、来賓祝辞、誓いの言葉

第2部集い：ふるさと大使（岡野兄弟）演奏、実行委員が企画したイベント（恩師招待、恩師からのメッセージ、抽選会）

※恩師によるダンス企画から恩師のメッセージへ変更

5 改善点

- (1) 文化会館第1駐車場の乗降を不可としたことにより、周辺道路が混雑してしまった。
- (2) 来賓駐車場を文化会館第1駐車場としたことにより、受付時間に間に合わなかった方もいた。
- (3) 集い終了後に、文化会館ロビーに参加者及び保護者が密集してしまった。

尾張旭市二十歳の集い対象者及び出席状況の推移

年	対象者	出席者	出席率	備 考
	計(A)	計(B)	(B)／(A)	
H 4	1,305	967	74.1%	
H 5	1,333	949	71.2%	最多対象者
H 6	1,249	954	76.4%	
H 7	1,215	940	77.4%	
H 8	1,112	813	73.1%	
H 9	1,113	771	69.3%	
H 10	1,015	673	66.3%	
H 11	1,024	744	72.7%	3会場に分割
H 12	930	717	77.1%	
H 13	889	676	76.0%	
H 14	871	641	73.6%	
H 15	907	697	76.8%	
H 16	849	663	78.1%	
H 17	885	703	79.4%	3連休中日開催
H 18	894	699	78.2%	
H 19	774	616	79.6%	
H 20	839	658	78.4%	
H 21	782	648	82.9%	
H 22	772	632	81.9%	
H 23	772	640	82.9%	
H 24	778	644	82.8%	
H 25	786	624	79.4%	
H 26	774	616	79.6%	
H 27	841	692	82.3%	
H 28	747	624	83.5%	過去最高出席率
H 29	825	672	81.5%	
H 30	867	717	82.7%	
H 31	889	716	80.5%	
R 2	912	728	79.8%	
R 3	885	664	75.0%	新型コロナ対策
R 4	916	728	79.5%	新型コロナ対策
R 5	892	694	77.8%	尾張旭市二十歳の集いに名称変更
R 6	814	678	83.3%	第2部集いを再開
R 7	835	669	80.1%	
R 8	843	689	81.7%	1か所開催に変更

(令和4年までの名称は新成人の集い)

2 令和7年度第2回尾張旭市社会教育委員会の開催結果について

1 開催日時

令和7年12月8日（月）午後1時30分から午後3時15分まで

2 開催場所

中央公民館 1階102会議室

3 出席者

社会教育委員10名、教育委員会事務局職員9名 計19名

4 議題等

(1) 報告事項

ア 第31回尾張旭市生涯学習フェスティバルについて

イ 令和8年尾張旭市二十歳の集いについて

<意見・質疑応答>

- ・今年度実行委員に次年度のイベント内容も検討してもらおうとよい。
- ・予算を抑えつつ何か形に残るものを用意できるとよい。

ウ 令和7年度公民館施設改修工事及び修繕について

エ 第41回公民館まつりの実施について

オ 令和7年度尾張旭市民文化祭の実施について

<意見・質疑応答>

- ・来年度以降、市民祭の実施方法等に変更がある場合でも、棒の手保存会としては、棒の手のPRのためできる限り協力していきたい。

カ 令和7年度市民祭警固について

キ 図書館事業の実施状況等について

<意見・質疑応答>

- ・開館時間について見直しの現状はどうか。
→利用が少ない曜日等、近年の利用状況を分析中。

ク 尾張旭市立小中学校体育施設の設備使用料の区分について

<意見・質疑応答>

- ・冷暖房使用月の明記は必要か。
→学校の空調設備運用指数を基本に、冷房は総合体育館内の気温を、暖房は寒さを感じる外気温を参考に使用日を明記した。

・冷房よりも暖房の方が費用が高いのか。

→ガス会社の試算結果によると暖房の方が費用が高い。

ケ 令和7年度愛知県社会教育委員連絡協議会東尾張支部研修会の参加報告について

(2) その他

生涯学習課の事業の集約について

<意見・質疑応答>

・目的が異なる講座であれば集約化は難しく、それぞれの目的を満たす内容を検討しなければならない。

・市民塾と地域ふれあい講座は開催場所が異なるのか。

→市民塾は中央公民館で開催、地域ふれあい講座は9地区公民館で開催している。

・同じ講師が異なる講座に関わることはあるか。

→複数の講座で講師をしている方もいる。

3 第31回尾張旭市生涯学習フェスティバルについて

1 趣旨

広く市民に日頃の生涯学習の成果を発表する場を提供する。また、尾張旭市において、受け継がれている楽しく学び続ける生涯学習のバトンを継続的に、つなげていくための啓発と参加へ向けたきっかけづくりとして、生涯学習フェスティバルを開催する。

期間中に、市内で行われる生涯学習関係事業に「生涯学習フェスティバル」の冠を付け、一括して広報することでPR効果を高め、市民の積極的な参加を促す。

オープニングイベントに代わり、合同家庭教育学級「体験講座」を開催し、親子の絆を深めるとともに、生涯学習のきっかけづくりに繋げる。

2 主催

尾張旭市、尾張旭市教育委員会

3 開催期間

令和8年2月14日（土）から3月22日（日）までの37日間

4 開催場所

中央公民館、文化会館、図書館、消防署、スカイワードあさひ、東部市民センター、渋川福祉センター、総合体育館

5 予定事業等

第31回尾張旭市生涯学習フェスティバルPRチラシ（別紙）のとおり
18事業（前年比▲3事業）

第31回尾張旭市生涯学習フェスティバル

イベントスケジュール

事業名	開催日時	開催場所	事業内容	問い合わせ先
1 読書感想画コンクール優秀作品展	2月4日(水)～2月15日(日)	中央公民館 1階 展示ロビー	尾張旭市読書感想画コンクールで入賞した作品を展示する。	図書館 54-5544
2 バレンタインに親子でチョコっと思いづくり！体験いっぱいフェスタ	2月14日(土) 10:00～正午	中央公民館	親子でバレンタイン用のおかし作り、押し花、書、読み聞かせなど様々な体験を通して、生涯学習のきっかけづくりと親子の絆を深める。	生涯学習課生涯学習係 76-8181
3 救命講習定期開催	2月15日(日)、3月15日(日) 9:00～正午	消防署	成人向け心肺蘇生法AEDの取り扱い方を学ぶ。	消防署救急係 51-0885
4 インターナショナルクッキング	2月15日(日) 10:00～14:00	東部市民センター	外国の料理を調理、試食する。	尾張旭国際交流会 oifa0561@gmail.com
5 少年少女発明クラブ体験講座	2月15日(日) 10:00～11:30	中央公民館	ポケット電子オルゴールの作製を通して少年少女発明クラブを体験する。	生涯学習課生涯学習係 76-8181
6 舞踊部発表会	2月15日(日) 12:30～16:00 (正午開場)	文化会館	文化協会舞踊部が日頃の練習の成果を披露する。	生涯学習課文化振興係 53-1144
7 夜間天体観望会	①2月15日、22日 18:30～19:30 ②3月1日、8日、15日、22日 19:00～20:00 ※いずれも日曜日	スカイワード あさひ	天体に関する知識を深め、宇宙科学への理解を深めるため、夜間天体観望会を行う。	生涯学習課生涯学習係 76-8181
8 尾張旭市公民館まつり	①2月16日(月)～3月22日(日) ②2月28日(土)、3月1日(日) ③2月28日(土)、3月1日(日)	①②中央公民館 ③文化会館	①作品展示 ②実演体験会 ③舞台発表の部	生涯学習課公民館係 76-8021
9 尾張旭市健康講座	2月17日(火) 14:30～16:00	中央公民館	「目の健康について～緑内障や加齢黄斑変性をよく知ろう」と題して講座を開催する。	健康都市・スポーツ課健康都市推進係 76-8101
10 タオル1枚のできる筋トレ!	2月19日(木) 13:00～15:00	渋川福祉センター	筋力を貯める体操を通じて、健康増進を図る。	地域婦人団体連絡協議会(会長:松原) 53-6813
11 おはなしのひろば	2月21日(土) 15:00～15:30	図書館	ボランティアによる大型紙芝居やエプロンシアターのおはなし会	図書館 54-5544
12 市ふるさと大使岡野兄弟コンサート	2月22日(日) 14:00～(13:30開場)	文化会館	古と今が溶け合う、唯一無二の音世界!尾張旭市ふるさと大使 津軽三味線の岡野兄弟コンサート。ゲスト 徳丸大将(陽影月/ピアノ)	生涯学習課文化振興係 53-1144
13 親子天体観測教室	2月27日(金) 19:00～21:00	スカイワード あさひ	親子でふれあいながら天体観測を行い、天体に関する知識を深める。	生涯学習課生涯学習係 76-8181
14 臨時夜間観望会(皆既月食)	3月3日(火) 18:30～21:00	スカイワード あさひ	天体に関する知識を深め、宇宙科学への理解を深めるため、皆既月食の観望会を行う。	生涯学習課生涯学習係 76-8181
15 大人のためのおはなし会	3月5日(木) 10:00～11:00	図書館	朗読「虹」による文芸作品の朗読。	図書館 54-5544
16 ニュースポーツフェスティバル	3月14日(土) 10:00～12:00	総合体育館	市民の方を対象にスポーツ推進委員と一緒にニュースポーツを体験する。	健康都市・スポーツ課スポーツ振興係 76-8183
17 市民囲碁大会	3月15日(日) 9:30～17:00(9:00開場)	中央公民館	トーナメント方式で行う市民参加の囲碁大会。インストラクターによる指導碁やプロ棋士による大盤解説を行う。	生涯学習課文化振興係 53-1144
18 太陽観望会	期間中の火・土・日・祝 ①10:00～正午 ②13:00～15:00	スカイワード あさひ	天体に関する知識を深め、宇宙科学への理解を深めるため、太陽観望会を行う。	生涯学習課生涯学習係 76-8181

問い合わせ先/尾張旭市教育委員会生涯学習課 0561-76-8181

主催/尾張旭市、尾張旭市教育委員会
生涯学習課 6



4 令和7年度第2回尾張旭市公民館運営審議会を開催結果について

1 開催日時

令和7年12月24日（水）午前10時から午前10時30分まで

2 開催場所

中央公民館 1階102会議室

3 出席者

公民館運営審議会委員8名、教育委員会事務局職員3名 計11名

4 議題等

(1) 報告事項

ア 令和7年度公民館事業実施状況について

<質疑応答>

・中央公民館1階トイレの改修工事が終わり、綺麗で使いやすくなったが、2階、3階トイレも改修の予定はあるのか。

→現在のところ予定はない。

・中央公民館の利用件数について、昨年度と比較し950件減少しているが、何か原因はあるのか。

→トイレ改修工事期間は、騒音等により影響のある部屋の利用を制限したためと考えられる。

イ 令和8年度公民館事業実施計画（案）について

<質疑応答>

・令和8年度から地区公民館の開館時間が1時間短縮されるが、それによりどのくらい予算が削減されるのか。

→昨年と比較し、労務単価の上昇を加えて24万円程度の削減。

(2) その他

「尾張旭市社会教育関連団体の登録に関する要綱」の見直しについて

<質疑応答>

・登録の要件に「20歳以上の者を責任者として置く」とあるが、成人年齢に合わせて「18歳」としていない理由はあるのか。

→今回の見直しと合わせて、責任者の年齢についても他市の状況を参考にしながら検討する。

・社会教育関連団体以外にも公民館まつりに参加できるのか。

→社会教育関連団体の参加が少なく、参加枠に空きがあった場合には一般の団体にも声をかけている。

協議第1号

今後の中学校休日部活動の考え方の見直しについて

今後の中学校休日部活動の考え方の見直しを、別記のとおり定めることについて協議する。

令和8年1月21日提出

尾張旭市教育委員会

教育長 三 浦 明

提案理由

この案を提出するのは、中学校休日部活動について、国の動向や民間企業との実証実験の成果等を踏まえ、令和6年11月に可決を得た「中学校の休日部活動の考え方について」の見直しについて、委員会の意向を確認するため必要があるからである。

今後の中学校休日部活動の考え方の見直しについて

1 これまでの対応状況

本市ではこれまで、生徒のスポーツ・文化芸術に親しむ機会を確保するとともに、教職員の働き方改革にもつながるようにするため、教職員の立場での中学校の休日部活動の指導は令和8年3月までに廃止し、翌4月からは、引き続き活動を希望する教職員や地域の皆さんによる「地域連携」方式で実施することに向け、準備を進めてきました。

しかし、その後の国の動向や、民間企業との実証実験の成果等を踏まえ、この考え方を、大きく見直す必要が生じてきました。

(1) 国の動向

ア 教職員の働き方改革の更なる加速化を目指すため、いわゆる「給特法」が改正され、1箇月時間外在校等時間を平均30時間程度に削減する目標が規定されました。

イ 部活動改革に関する新たなガイドラインが策定され、部活動を地域クラブ活動とする「地域展開」の全国実施のほか、安定的・継続的に取組が進められるような受益者負担と公的負担のバランスや、関連経費の財政支援等が改めて示されました。

(2) 東邦ガス株式会社との実証実験

令和7年2月からの実証実験では、企業人材による実践的な指導により、生徒や保護者からは、信頼面において高い評価を得ることができた等、一定の成果が得られましたが、指導者の発掘・マッチング・配置における困難さ等の課題が確認されました。

(3) 地元企業との連携

地元企業から活動への協力をいただくことができました。また、指導者のほか、活動をサポートするボランティアによる参画の提案もいただきました。

(4) 中学校合同クラブチームによる試行的運営

合同クラブチームの運営を、三中学校のバスケットボール部を対象として試行的に実施しました。その結果、平日の部活動との差別化や、参加人数が多くなったときの活動内容のほか、大会への参加の可能性等、整理すべき懸念事項が確認されましたが、市域の狭い本市の特性を生かした、三中学校の合同による活動についての可能性が見出されました。

(5) 民間企業による試行的運営

民間企業の運営によるダンスクラブを試行的に新設しました。その結果、三中学校から16名の生徒が参加し、概ね好評でした。また、受益者負担として5,000円の参加費を徴収しましたが、ご理解を得ることができましたが、参加者への連絡方法や会場となる施設の施錠等といった課題が確認されました。

(6) 県内の先進自治体での取組

先進的な取組の視察等を実施した結果、多くの業務への対応が必要であることが判明しました。このため、運営にあたっては、ICTシステムの活用や業務の委託化を含めた市教育委員会の関与が必要であることが、改めて確認されました。

2 今後の中学校休日部活動の考え方

上記1の内容を踏まえ、顧問部活動に関わってきた教職員の意見を丁寧に伺いながら、学校との調整を進めた結果、今後の中学校休日部活動の考え方を、次のとおり見直すこととしました。

(1) 見直し前の考え方

- 1 中学校の休日部活動における学校教職員の立場での指導を令和8年3月に廃止し、引き続き、活動を希望する場合、令和8年4月から「部活動の地域連携」を実施します。
- 2 「部活動の地域連携」の実施に向け、適正な部活動の運営と指導方針を見直します。

(2) 見直し後の考え方

- 1 休日の活動を「部活動（教職員の職務）」に位置づけたままでは、教職員の勤務時間の管理や兼職兼業に関する整理が困難なため、活動の性質を明確に区分する必要があります。このため、3年生の大会等参加状況を踏まえ、原則※令和8年8月をもって中学校の休日部活動を廃止し、9月から「地域クラブ活動による地域展開」を、指導の体制等が構築された種目から順次実施します。
※ 9月以降の大会等に参加する種目によっては、当該大会等終了後とします。
- 2 地域クラブ活動の運営主体は、当面の間、市教育委員会が主体となった組織とします。なお、今後地域の多様な主体が運営主体となることも想定し、認定手続き等の必要な仕組みを、国の要件等に基づき構築します。
- 3 市域の狭い本市の特性を生かし、「学校単位」ではなく「市単位」とし、1種目1クラブとし、安定的に指導者を確保できるように、また継続した取組となるようにします。ただし、種目の特性や参加者数が多い等の事情がある場合は、学校単位数を上限とする等、柔軟に対応します。
- 4 活動の維持・運営に必要な範囲で、受益者に参加費を負担していただき、安定的・継続的に取組が進められるようにします。

【参考】 「地域連携」と「地域展開」の違い（イメージ）

種類	現行	見直し前 【地域連携】	見直し後 【地域展開】
位置付け	部活動	部活動	地域クラブ
主体	学校	学校	市教育委員会が主体となった組織
指導者	教職員、部活動指導員、外部指導者	部活動指導員	地域の指導者(兼職兼業の教職員を含む)
参加者	校区内の生徒	校区制限なし	校区制限なし
活動場所	主に通学する学校	学校施設、地域の施設	学校施設、地域の施設
費用負担	なし	なし	あり
保険	日本スポーツ振興センター災害共済	日本スポーツ振興センター災害共済	民間の保険

※ 地域クラブとは（地域クラブの在り方）

競技性や成果のみに偏重するのではなく、生徒が生涯にわたってスポーツや文化芸術活動を楽しむために必要な資質・能力等を育てることを主な目的とします。また、生徒の自主的・自発的な参加により行われるものとします。

さらに、学校部活動が担ってきた教育的意義を継承・発展させつつ、地域全体で支えることによる新たな価値を創出します。

3 「地域展開」に向けた主な対応事項

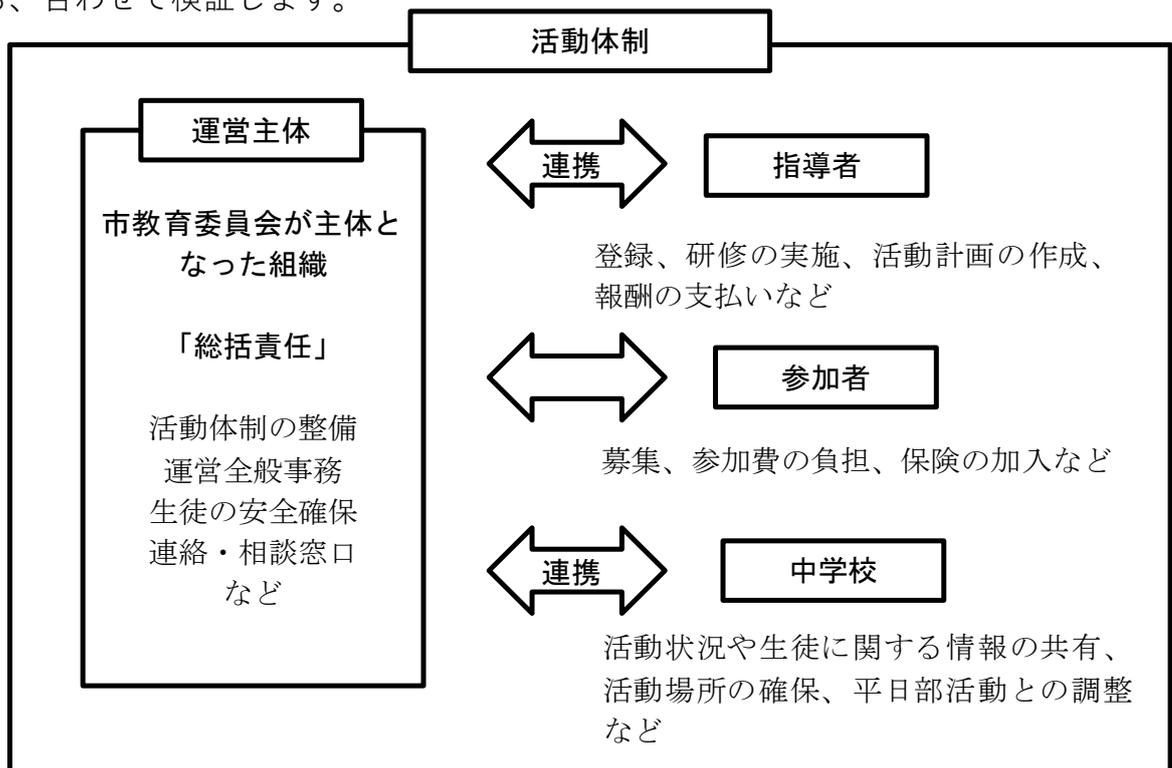
(1) 地域クラブの運営

スポーツや文化芸術活動に親しむ機会が、将来にわたって継続的に確保・充実され、全ての生徒が希望に応じて多種多様な活動に参加できる環境を整備するため、次の対応を進めます。

ア 当面の間、市教育委員会が主体となった組織で運営し、学校や指導者、参加者との調整が円滑にできる体制を整備します。

イ 地域や学校、企業、大学等との連携を図り、運営に関するサポート体制を構築します。

ウ 市教育委員会が総括責任を担うことによって、多くの業務への対応が必要となるため、先進自治体の取組を参考に、ICTシステムの活用や業務の委託化についても、合わせて検証します。



エ 民間のクラブチームを含む地域の多様な主体が、運営主体となることも想定し、認定手続き等の必要な仕組みを、国の要件等に基づき構築します。

(2) 指導の体制

ア 兼業兼職の教職員を含む、協力を得られる地域の指導者が指導を行います。また、活動をサポートするボランティアの協力を受け入れます。

なお、働き方改革の推進のため、兼業兼職の教職員については、原則、地域クラブ活動の従事時間についても時間外在校等時間に含めるものとします。

- イ 安定的に指導者が確保できるように、多様な人材の発掘・マッチング・配置が行なえる仕組みづくりを構築します。
- ウ 指導者については、面接による審査を経て選定します。
- エ 独自に作成した「研修プログラム」を活用して指導者研修を実施し、適切な指導や安全安心の確保を図るとともに、生徒や平日の部活動顧問と指導員との間のコミュニケーションの活性化を図ります。
- オ 種目や参加者数等を踏まえ、原則、指導者2名以上での体制を整え、適切な指導や事故対応のほか、活動計画の作成が行なえるようにします。
- カ 報酬については、先進自治体の状況を参考に、時間2,000円程度とし、上限は1日あたり8,000円程度とすることを予定します。

※ 兼業兼職とは

地方公務員である公立学校の教職員は、当該教職員が希望する場合であって、地方公務員法第38条や教育公務員特例法第17条等の規定に基づき、サービスを監督する教育委員会の許可を得た場合には、兼業兼職を行うことが可能です。

兼職とは、地方公共団体若しくは国から委嘱を受けて、教育に関する非常勤の職員や委員に就くこと、兼業とは、報酬をもらって何らかの事業に従事したり、営利目的の事業を営んだりすることです。

(3) 参加費の負担

- ア 安定的・継続的に取組が進められるように、活動の維持・運営に必要な範囲で、参加費を負担していただきます。
- イ 参加費は、国が示す指導員の報酬等の運営経費の目安を踏まえ、月3,000円程度を予定します。なお、必要に応じて、別途経費が必要なることも想定します。
- ウ 活動日の違いや欠席時の対応等の詳細な取扱いについては、先進自治体の状況を参考にしながら改めて整理します。
- エ 国の財政支援を踏まえ、経済的困窮世帯の生徒への支援制度を構築します。

(4) 活動の内容

- ア 活動場所は、原則、学校施設とします。
- イ 活動時間は、休日（土・日曜日、祝日）の午前、若しくは午後の3時間程度とします。
- ウ 活動種目は、現在の部活動の種目を基本とし、原則、学校単位ではなく、市単位として、1種目1クラブとする指導体制を整備します。
- エ 円滑な運営を図るため、当初は、指導を希望する兼業兼職の教職員や、部活動指導員のほか、外部指導者を中心とした体制で運営します。その後、教職員の意見を丁寧に伺いながら調整を進め、整備された種目から順次、活動を実施します。
- オ 試行的に実施した「ダンスクラブ」等の新たな種目への展開についても、生徒の意向を確認したうえで、先進自治体での取組等を参考にしながら検討します。

(5) 大会へ参加

大会規定が認める場合は、「地域クラブ」として参加可能とします。

4 関係者への説明、周知

令和8年1月末に学校関係者や市議会議員へ説明した後、連絡システムを活用して保護者や児童生徒に周知します。また、市ホームページにおいても関係記事を掲載します。

第2号議案

尾張旭市文化財保護審議会委員の委嘱について

下記の者を尾張旭市文化財保護審議会委員に委嘱するため、尾張旭市教育委員会事務委任規則（昭和55年教育委員会規則第6号）第3条第1項第7号の規定に基づき、付議するものとする。

令和8年1月21日提出

尾張旭市教育委員会

教育長 三 浦 明

記

氏 名	年 齢	住 所	所属団体等	新任・再任 の別
桐 原 千 文	70歳	尾張旭市平子町東 71番地	元名古屋市蓬左文庫 文庫長	再任
岡 本 直 久	65歳	名古屋市中村区深川町 3丁目79番2号	公益財団法人 瀬戸市文化振興財団 埋蔵文化財センター 所長	再任
小 野 佳 代	54歳	名古屋市天白区御幸山 124番2号	東海学園大学 人文学部人文学科 教授	新任

任期 令和8年2月1日から令和10年1月31日まで

提案理由

この案を提出するのは、令和8年1月31日で任期満了となる尾張旭市文化財保護審議会委員に上記の者を委嘱するため必要があるからである。